

—平成19年度学術奨励賞・受賞候補者推薦用紙—

今年度の本賞の授賞者は、今回開催されます2007年総合大会（名城大学）及び、2007年ソサイエティ大会〔基礎・境界，通信，エレクトロニクスの3ソサイエティになります。〕（鳥取大学）の講演者を対象に選ばれます。この選定は上記の大会における各座長，各ソサイエティ学術奨励賞選定委員会委員・投票委員及び一般会員等から推薦されたものを所定の手続きにより各ソサイエティ学術奨励賞選定委員会が審査を行って理事会で決定されます。

従って、今回は2007年ソサイエティ大会に対し、下記の推薦要領を御参照下さいまして会員の方々が多数御推薦下さるよう希望致します。

- ＜被推薦者の条件＞
1. 本会会員であること。
  2. 2007年ソサイエティ大会において講演者として登録かつ講演を行った者（一般講演，シンポジウム講演）であること。
  3. 当該大会の開催年の12月31日現在で満33歳未満の者（但し、12月31日をもって満33歳となる者を含む）であること。過去に本奨励賞を受けたことのない者であること。

＜推薦者の資格及び推薦数・推薦用紙＞

本会正員に限る。前記被推薦者の条件1., 2., 3. 項に該当し、適格と認められる者1名を推薦。下記の推薦用紙を切り取り所定事項をもれなく記入すること。大会期間中は総合受付へ本推薦用紙をご持参下さい。

又、別途郵送する方は平成19年10月19日（金）必着にて、（社）電子情報通信学会事務局集会事業課までお願いします。

----- 切 取 線 -----

平成19年度学術奨励賞・受賞候補者の推薦用紙

ふりがな 講演者氏名 (条件2) 所属	会員番号： (条件1)	年齢： (条件3)
発表大会名	2007年ソサイエティ大会（鳥取大学）	
(講演番号) 題名	( )	
推薦理由	----- ----- ----- ----- -----	
推薦者 氏名	正員（会員番号： )	

(注)・推薦理由は、必ず記入して下さい。 CD-ROM用  
 ・ご推薦の講演者の中には同姓同名の方がいらっしゃる場合がありますので、お分かりでしたら会員番号をご記入して頂きますようお願い申し上げます。（氏名，会員番号等は個人情報ですのでお取扱いにはご注意ください。）